

超自然なるものゝしるし

上に述べたこの出来事は、ウイリアム・マリアン・ブランハム師の伝道中に起りました。ゴードン・リンゼイ、T・L・オズボン、アーン・バクスター、その他多数の著名人が、ブランハム師の伝道中に起つた奇蹟等について、それは主イエス・キリストの時代以来比へるものがないと証言しています。

これらのしるしは神がマラキ書四章五―六節に述べられた約束を果され、主の第二の来臨を布告するために予言者を送られたことを示す証しなのです。

一九三三年六月、約四千人の目撃者を畏怖せしめた事が起りました。それはウイリアム・ブランハム師がオハイオ川で十七人目の人に洗礼を授けていた時の事です。不思議な光が天から降りてきて師の頭上に留まり師に話しかけました。「洗礼者ヨハネが主の第一の来臨を予告するために使わされたように、あなたは主の第二の来臨を予告するために使わされたのである」。

ノアとロツトの時代、(ルカ伝、十七章、二十六―三十節、またアモス書、三章七節に述べられたように) 神は、御来臨の秘密をご自身で選ばれた予言者にお打ち明けになりました。

ゴードン・リンゼー著、「神よりの使者」より

ウイリアム・ブランハムの生涯の物語は全く超現実的、非日常的であり、それを不自然で、信じられない事だと言う人がいても無理からぬことである。しかし彼に起つた出来事は、一般にも知れわたっている事であり、興味のある人によつて簡単に実証できる性質のものであるから、それはもう神の示された証しとして受け取るべきであらう。即ち神は、かつて予言者と使徒達の時代になされたように、再び人類の前に姿を現わすご意志と目的のあることを示されたのである。この予言者の物語——予言者と言う言葉は日常使われている言葉ではないが——は、まことにハイブル時代が今日再び訪れていることを証明するものである。

ブランハム師の伝道中に起つた奇蹟

- 英国王ジョージ六世がブランハム師のお祈りを受け長らくのわづらいから回復する。(一九五三年十一月二十九日の説教より)。
- 肺炎で朝九時に死亡したメキシコ人(幼児)がブランハム師のお祈りに依り同日夜十時生き返る。(一九六三年六月三十日の説教より)。

● 有名な看護婦フローレンス・ナイティンゲールの曾孫がお祈りによりガンから救われる。(一九六三年九月一日の説教より)。

黙示録三章二十節「見よ、わたし(主イエス・キリスト)は戸の外に立つて、たたいている。だれでもわたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしはその中にはいつて彼と食を共にし、彼もまたわたしと食を共にするであらう」。

今主が、あなたの心の戸をノックしておられます。永遠の命を主の名のもとに得られる事をお祈りします。